

# 施設一体型小中一貫校（宇治黄檗学園）の開校準備報告

宇治市教育委員会小中一貫教育課

## 1 準備組織・準備内容・準備の進め方について

宇治市内で初の施設一体型小中一貫校「宇治黄檗学園」(平成24年4月開校予定)の開校を準備するために、教育委員会では「一貫校開設準備係」を設け、5月10日に宇治小学校敷地内に事務所(開設準備室(通称))を開所した。

一貫校開設準備係には、3名を配属し、宇治小の教員2名を含めた5人体制で準備業務を行っている。

準備内容は中学校新設に伴う教育課程の編成、制服・体操服、校章、教材備品等。また、小中一貫校の学校運営組織、特色ある教育内容、校時・時程、クラブ・部活動、児童会・生徒会活動、開校式典等も検討していく。

準備に際しては、宇治小学校の教職員との協働で進めていく。また、昨年度より宇治小学校が設置した「開校に係る地域委員会(部 正永座長)」で出た意見も参考に進めていく。

計画的な広報を行う。広報誌・ホームページや説明会を計画的に行う。

## 2 工事等の工程について

### 工事進捗状況

	平成23年6月末時点出来高	約30%(校舎部分大半の躯体工事がほぼ完了)
工程	平成24年2月末日	校舎棟及び第2体育館の引き渡し
	3月	備品搬入・設置、引越し等、 第2期工事開始(第1体育館建設、既存校舎解体など)
	4月	宇治黄檗学園・黄檗中学校 開校予定
	11月	第2期工事完了、メイングラウンド整備工事開始
	平成25年3月	メイングラウンド完成

## 3 宇治黄檗学園における教育について(平成23年6月15日宇治小学校説明会で報告)

### (1) 校訓

「たかく」 ... 高い志を持って学びの道を究める人

「すずしく」 ... さわやかな心、優しい心を持った人

「たくましく」 ... 強い意志を持って、人生を切り拓く人

### (2) 教育目標

高い志を持ち、他者と協調しながら、たくましく生き抜く人間を育成する

### (3) 教育方針

本学園では、小学校教育と中学校教育を同一施設内で一貫して行う「小中一貫教育」を実施する。小中一貫教育を行うに際しては、「『きずな』で育む、9年間の学びの場」を基本コンセプトに、宇治小学校と黄檗中学校を「宇治黄檗学園」として一体化し、子どもたちの発達の特性に応じて、前期(4年)、中期(3年)、後期(2年)のまとまりとしてとらえ教育活動

を行う。

本学園における9年間の義務教育を通して、児童生徒の有する能力を伸ばし、社会において自立的に生きる基礎を培い、また、社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養う。そのため、公立学校として関係諸法や本府並びに本市の教育方針に基づき、調和と統一のある教育内容を確立すると共に、児童生徒の特性や地域の実態に即した「特色ある教育活動」の充実を図る。

指導に際しては、入学初期から、義務教育終了後の進路希望の実現を念頭に、学力の充実・向上を図り、豊かな人間性や健やかな体を育むため、「個に応じた指導」とともに「児童生徒の集団の中での学び」を大切にする。教員は、率先垂範を旨として指導に当たるとともに、特に学習や生活について「意欲の喚起」「習慣の形成」「家庭との連携」を重視した指導を行う。

学園の運営に際しては、児童生徒の安全確保を第一義とし、連綿と受け継がれてきた宇治小学校140年の歴史や伝統を継承すると共に、保護者や地域住民の願いや意見を学園運営に生かす仕組みを構築し、「地域社会と共に歩む学園」を目指す。

#### (4) めざす姿

めざす児童生徒像（上段：学習面、中段：人間性や社会性、下段：意欲や情熱）

前期（入門期）小1～小4

めあてに沿って楽しく学ぶ

思いやりを持って仲良く助け合う

何事にも積極的に取り組む

中期（拡充期）小5～中1

見通しを持って意欲的に学ぶ

進んで協力し互いに磨き合う

粘り強く最後までやり抜く

後期（伸長期）中2～中3

目標に向かって主体的に学ぶ

多様な価値を認めつながり共生する

強い意志を持って果敢に挑戦する

めざす学園像

- ・あいさつが響くさわやかな学園
- ・創意工夫のある活気に満ちた学園
- ・協力協働するたくましい学園
- ・保護者や地域から信頼される学園

めざす教師像

- ・心身とも健康で、人間性豊かな教師
- ・使命感を持ち、自己研鑽に努める教師
- ・温かく、厳しく、公正で信頼される教師
- ・児童生徒の理解に努め、その能力や個性を伸ばす教師

4 宇治黄檗学園の制服等決定までの手順について（平成 23 年 6 月 15 日宇治小学校説明会で報告）

(1) 制服業者に対して、制服の基本コンセプトと条件等を示して応募を求める。

一貫校制服の基本的な視点（コンセプト）

新しい中学校及び学園の校風を創る。「創造」

全員で同じ目標に向かう。「所属感・一体感・仲間意識」

学校生活に集中する。「学力向上・規範意識」

生徒、保護者・地域から愛される。「誇り・安全」

制服を着用するのは 7・8・9 年生（中学生）

(2) 一次審査 … 6 月 17 日

各業者の提案により、学校と地域委員会で 2～3 の業者を選定する。

(3) 二次審査

一次審査通過業者のサンプル製品の展示会 … 7 月 13、14、15 日

公開プレゼンテーション … 7 月 16 日

（セーター、ベスト、シャツ等の採用についても併せて行う。）

(4) 児童・保護者等のアンケート及び投票 … 7 月 13～20 日

(5) 最終審査 … 7 月末日

一次、二次審査とアンケート等を踏まえ、一次審査と同メンバーによる最終審査を行い、採用制服（業者）を決定する。

(6) 採用制服の最終デザインと校章・エンブレム等の協議・決定 … 8～9 月

(7) 採用制服の発表・展示 … 10 月 22 日（予定）

体操服・シューズ等については制服と並行して、各業者の提案やサンプルをもとに検討する。

5 校章について

校章については、開校準備に係る地域委員会の論議や、宇治小校長の内申も受け次の通りとした。

(1) 宇治市立黄檗中学校の校章については、歴史ある宇治小学校の伝統を引き継ぐこととし、現在の宇治小学校の校章と同じものとする。

(2) 宇治黄檗学園の学園章についても、施設一体型の小中一貫校であることから同一のものとする。

